

保健事業実施計画

データヘルス計画

平成 30 年度～平成 35 年度

山梨県後期高齢者医療広域連合

平成30年2月

目 次

第1章 保健事業実施計画（データヘルス計画）の策定に当たって	
1 計画の趣旨	1
2 計画期間	1
3 実施体制・関係者連携	1
第2章 山梨県における後期高齢者医療の現状と前期計画に係る考察	
1 山梨県の人口の推移と将来推計	2
2 山梨県の年齢階層別人口	3
3 山梨県の健康寿命、平均寿命	4
4 山梨県の後期高齢者被保険者数の状況	5
5 山梨県の後期高齢者医療費の状況	6
6 前期計画に係る考察	13
第3章 後期高齢者医療情報の分析	
1 山梨県の後期高齢者疾病分析	15
2 健康課題の抽出	21
3 今後の取り組み	22
第4章 保健事業の内容及び成果指標	
1 保健事業の内容	23
1-1 後期高齢者健康診査事業	24
1-2 健康増進事業	28
1-3 重複・頻回受診者等訪問指導事業	30
1-4 糖尿病性腎症重症化予防事業	32
1-5 訪問歯科健康診査事業	33
第5章 保健事業の評価・見直し	
1 計画の評価方法	34
2 計画内容の見直し	34
第6章 計画の公表、運用上の留意事項	
1 保健事業実施計画の公表	35
2 個人情報の保護	35
第7章 地域包括ケアに係る取り組み及びその他の留意事項	
1 KDBデータ等の活用	36
2 被保険者を支える事業への協力	36

第1章 保健事業実施計画（データヘルス計画）の策定にあたって

1 計画の趣旨

平成25年6月14日に閣議決定された「日本再興戦略」において、全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として保健事業実施計画の作成、公表、事業実施、評価等の取組を求められ、山梨県後期高齢者医療広域連合では、平成27年度に平成27年度から平成29年度までを計画期間とする保健事業実施計画（データヘルス計画）を策定しました。

山梨県後期高齢者医療広域連合では、この保健事業実施計画（データヘルス計画）について、評価、見直しを行い、高齢者の医療の確保に関する法律第125条第1項の規定に基づき、被保険者の健康の維持増進とPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、本計画を策定するものです。

2 計画期間

本計画の期間は、平成30年度から平成35年度までの6年間とし、目標の達成状況などについて毎年評価を行い、必要に応じた見直しを行うこととします。

3 実施体制・関係者連携

本計画の実施にあたっては、住民に身近な構成市町村が、保健事業の主体的役割を担い、事業の中心になることから、市町村と十分に協議を行い、PDCAサイクル沿った確実な計画運用ができるように連携を図っていきます。

また、医師会、歯科医師会、薬剤師会、栄養士会等の専門的知見を有する医療関係者と連携を図り、山梨県及び山梨県国民健康保険団体連合会と協力して重症化予防及び高齢者の特性（フレイルなど）を踏まえた保健事業の実施に向けて取り組んでいきます。

第2章 山梨県における後期高齢者医療の現状と前期計画に係る考察

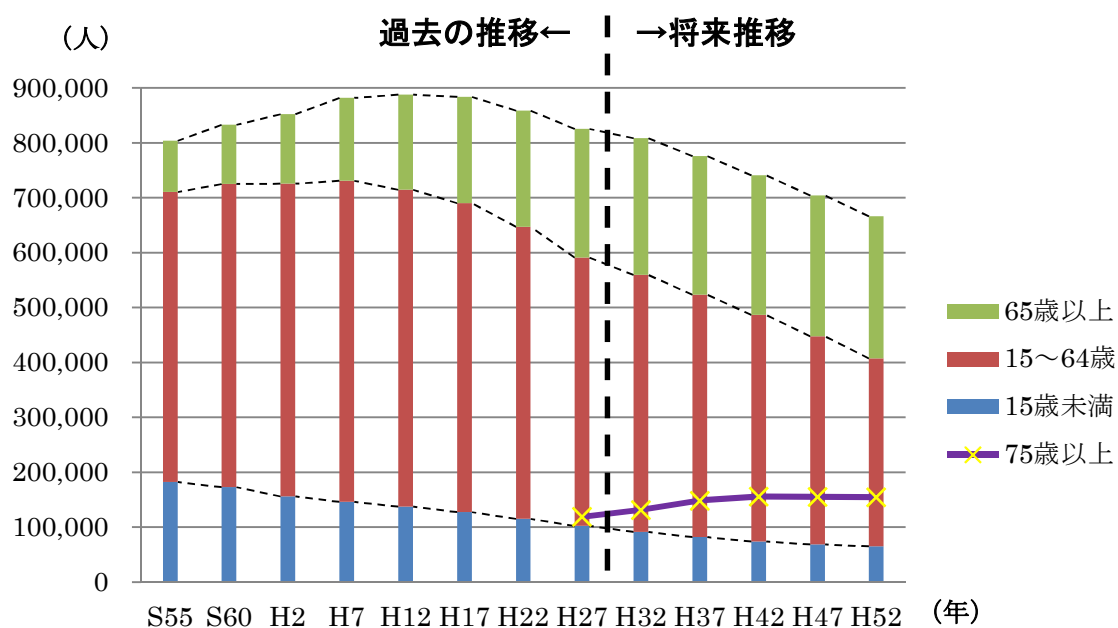
1 山梨県の人口の推移と将来推計

山梨県の人口は、平成12年に888,172人（国勢調査）とピークを迎えて以降減少に転じています。

年齢3区分別人口で見ると、65歳以上の老年人口の割合が年々上昇しており、平成32年には30.8%、平成52年には38%を超えることが推計されています。

一方、0歳から14歳までの年少人口の割合が低下しており、平成32年には11.3%、平成52年には9.8%と少子高齢化が進むと見込まれます。

【山梨県の人口の推移と将来推計】



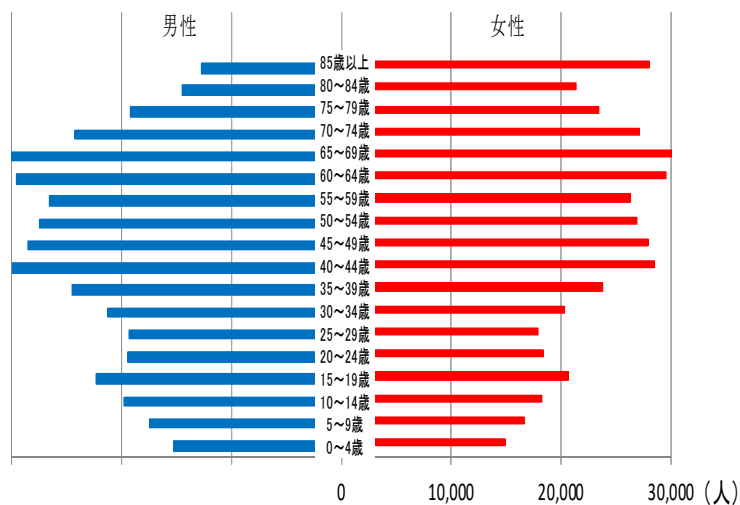
（出典：平成27年までは総務省「国勢調査」、平成32年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）」）

2 山梨県の年齢階層別人口

山梨県の年齢階層別人口を「人口ピラミッド」で見ると、平成 27 年では、15 歳以上 65 歳未満の生産年齢人口が 49 万人と総人口の約 59%を占めており、中高年層が厚い「つぼ型」となっていますが、少しずつ「逆ピラミッド型」に近づいています。

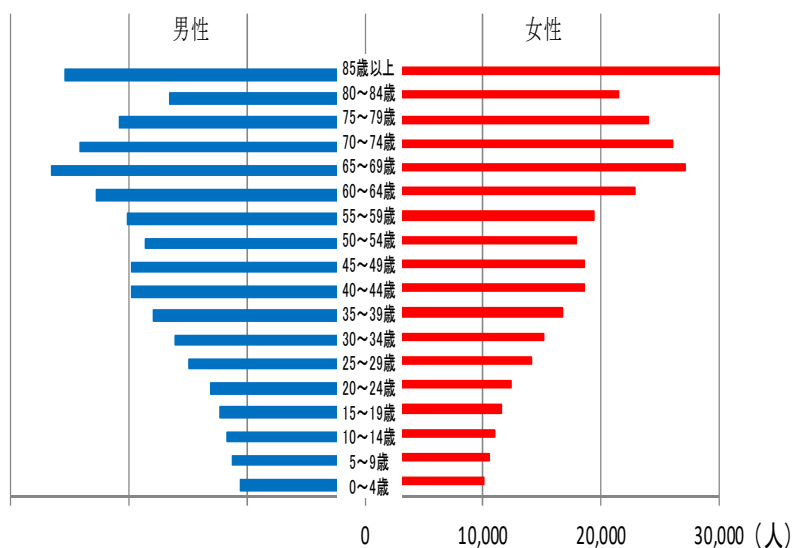
一方、平成 52 年には、少子高齢化が進むことにより、老年人口が年少人口の 1.5 倍以上となる「逆ピラミッド型」になると推計されています。

【山梨県の年齢階層別人口（平成 27 年）】



(出典：総務省 「平成 27 年 国勢調査」)

【山梨県の年齢階層別人口（平成 52 年推計）】



(出典：国立社会保障・人口問題研究所 「日本の地域別将来推計人口（平成 25 年 3 月推計）」)

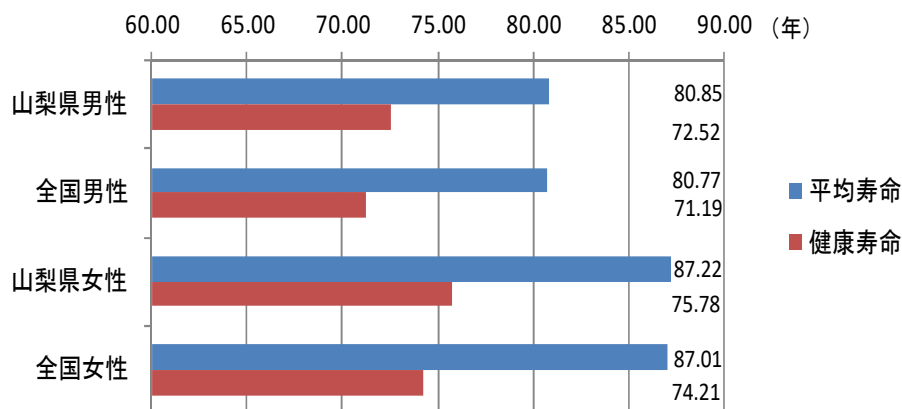
3 山梨県の健康寿命、平均寿命

山梨県の平成 25 年の健康寿命は、男性が 72.52 年、女性が 75.78 年となっており、平均寿命との差は、男性が 8.33 年、女性が 11.44 年です。

全国では、平成 25 年の健康寿命は、男性が 71.19 年、女性が 74.21 年となっており、平均寿命との差は、男性が 9.58 年、女性が 12.80 年です。

山梨県の健康寿命は全国と比べると、男性が 1.33 年、女性が 1.57 年長くなっており、全国で第 1 位になりました。

【健康寿命（平成 25 年）と平均寿命（平成 27 年）の差】



(出典：平均寿命については、厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室「平成 27 年簡易生命表」、健康寿命については、厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業）分担研究報告書)

【健康寿命 都道府県別順位】

(男性)			(女性)		
順位	都道府県名	年数	順位	都道府県名	年数
1	山梨県	72.52	1	山梨県	75.78
2	沖縄県	72.14	2	静岡県	75.61
3	静岡県	72.13	3	秋田県	75.43
4	石川県	72.02	4	宮城県	75.37
5	宮城県	71.97	5	群馬県	75.27
∪	∪	∪	∪	∪	∪

(出典：厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業）分担研究報告書)

4 山梨県の後期高齢者被保険者数の状況

被保険者の数は、制度開始当初の平成 20 年 4 月末日では、107,363 人であったのに対し、平成 29 年 3 月末には 123,337 人となり、制度開始当初に比べ約 1.15 倍に増加しています。

山梨県の人口は減少傾向にありますが、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、75 歳以上の人口は平成 42 年（2030 年）まで増加すると見込まれています。

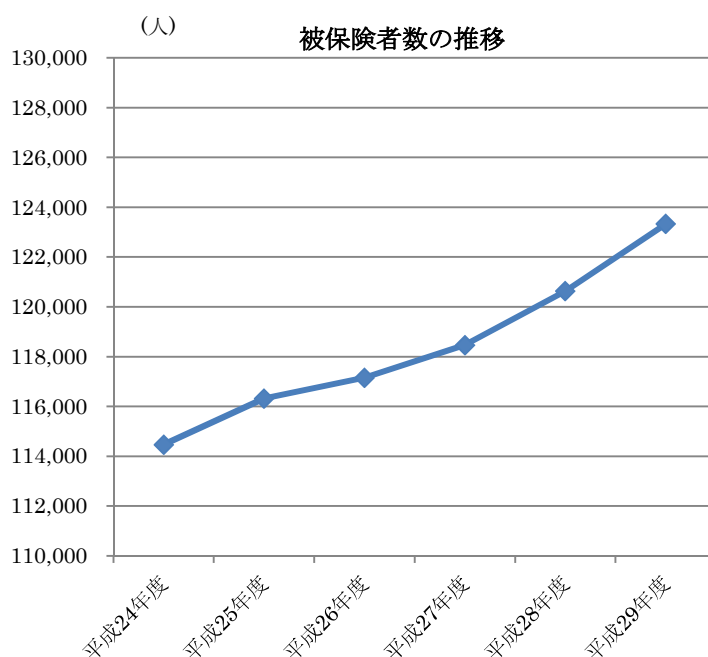
上記の推計によると、平成 42 年は 75 歳以上の後期高齢者だけでも約 156,000 人となり、65 歳から 74 歳までの一定の障がいがある方を合わせた被保険者数は、平成 29 年 3 月末と比べ、約 1.26 倍になると見込まれます。

【山梨県の後期高齢者被保険者数の推移】

（年度末現在、単位：人、％）

年度	県の人口 4月1日現在	被保険者			[再掲]障害認定者	
		人数	加入率	対前年度比	人数	対前年度比
24年度	852,855	114,474	13.42	1.33	1,982	▲ 11.00
25年度	846,145	116,325	13.75	1.62	1,726	▲ 12.92
26年度	840,560	117,159	13.94	0.72	1,508	▲ 12.63
27年度	834,346	118,473	14.20	1.12	1,334	▲ 11.54
28年度	829,814	120,638	14.54	1.83	1,233	▲ 7.57
29年度	823,835	123,337	14.97	2.24	1,133	▲ 8.11

（出典：県の人口は、山梨県の統計「山梨県の推計人口と世帯数」）



5 山梨県の後期高齢者医療費の状況

(1) 山梨県の後期高齢者医療費の内訳

平成 28 年度における山梨県の後期高齢者医療費は 1,024 億円を超えています。

山梨県の後期高齢者医療費は、被保険者数の増加に伴い年々増大し、今後もこうした傾向が続くことが見込まれます。

【山梨県の後期高齢者の医療費及び医療給付費】

(単位:円、%)

年度	医療費		金額	医療給付費	
	金額	前年比		[再掲]高額	[再掲]高額介護
23年度	94,297,426,495	3.90	86,339,912,882	3,197,654,974	68,707,229
3割	4,777,018,900	2.84	3,857,114,919	509,072,468	4,329,669
1割	89,520,407,595	3.96	82,482,797,963	2,688,582,506	64,377,560
24年度	95,175,509,921	0.93	87,307,386,688	3,276,496,041	57,143,427
3割	4,530,578,294 ▲	5.16	3,687,340,335	474,605,104	4,127,815
1割	90,644,931,627	1.26	83,620,046,353	2,801,890,937	53,015,612
25年度	96,658,831,640	1.56	88,649,218,482	3,338,015,644	66,653,142
3割	4,673,232,834	3.15	3,778,236,191	502,997,692	3,276,834
1割	91,985,598,806	1.48	84,870,982,291	2,835,017,952	63,376,308
26年度	98,028,375,504	1.42	89,937,090,383	3,384,600,965	73,851,682
3割	4,554,306,939 ▲	2.54	3,678,214,150	468,519,575	5,743,205
1割	93,474,068,565	1.62	86,258,876,233	2,916,081,390	68,108,477
27年度	101,927,143,504	3.98	93,778,103,520	3,676,157,031	69,417,348
3割	4,587,534,586	0.73	3,750,124,193	496,950,335	4,407,892
1割	97,339,608,918	4.14	90,027,979,327	3,179,206,696	65,009,456
28年度	102,408,574,096	0.47	94,016,788,052	3,766,346,783	90,033,592
3割	4,813,647,568	4.93	3,923,346,628	530,993,191	7,766,633
1割	97,594,926,528	0.26	90,093,441,424	3,235,353,592	82,266,959

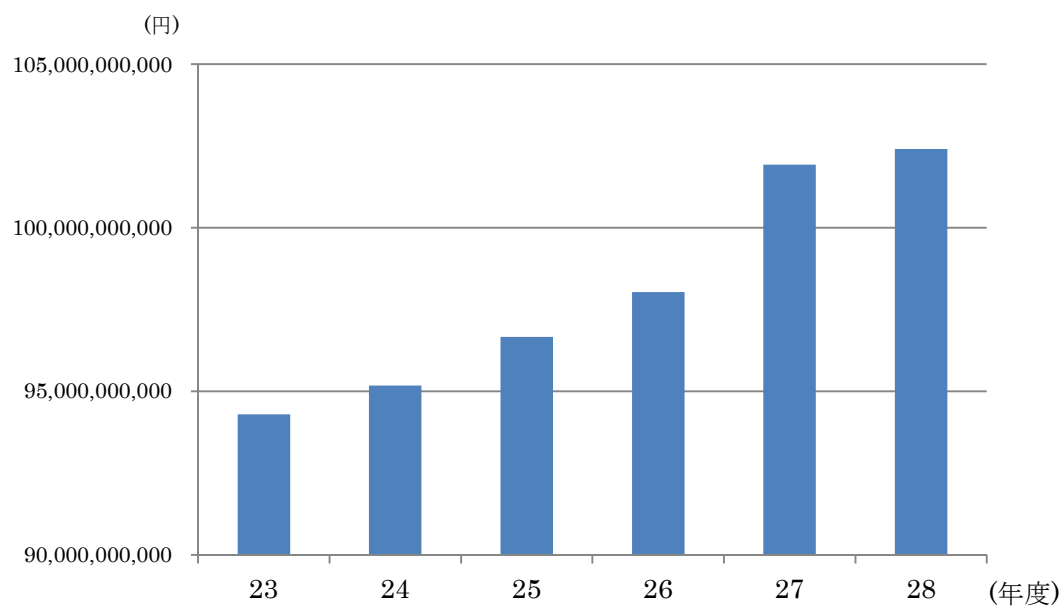
(注)「医療給付費」、「一部負担金」及び「給付率」は次による。

医療給付費 = 保険者負担分(定率分) + 高額療養費 + 高額介護合算療養費

一部負担金 = 医療費 - 医療給付費 給付率 = 医療給付費 ÷ 医療費 × 100

(出典：山梨県後期高齢者医療広域連合「後期高齢者医療制度の概要」)

【山梨県の後期高齢者医療費の推移】



【山梨県の後期高齢者の診療種別医療費の状況】

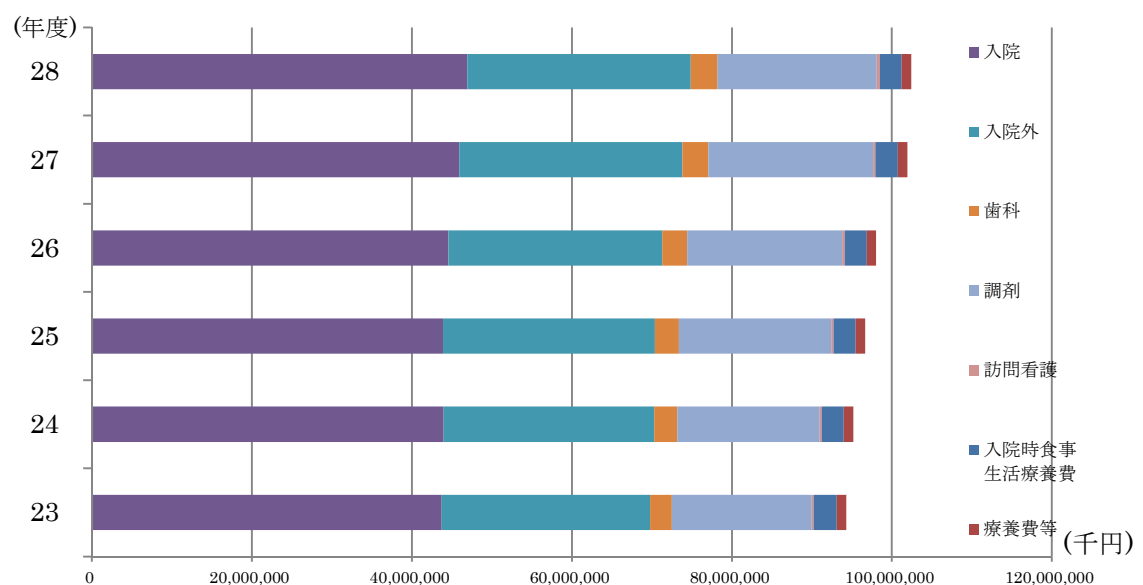
(単位: 千円、%)

年度	医療費	前年 比							
			入院	入院外	歯科	調剤	訪問看護	入院時食事 生活療養費	療養費等
23 費用額	94,297,426	3.90	43,726,138	26,038,606	2,745,142	17,477,677	235,957	2,873,627	1,200,279
23 年度 件数	3,084,357	3.06	90,768	1,662,906	167,216	1,089,531	2,909	85,009	71,027
24 費用額	95,175,510	0.93	43,962,324	26,320,525	2,887,224	17,770,668	266,806	2,773,025	1,194,938
24 年度 件数	3,179,680	3.09	89,466	1,704,650	177,034	1,135,223	3,230	83,827	70,077
25 費用額	96,658,832	1.56	43,877,178	26,492,455	3,009,419	19,049,997	281,980	2,750,887	1,196,916
25 年度 件数	3,254,249	2.35	88,167	1,725,446	187,944	1,177,008	3,566	83,038	72,118
26 費用額	98,028,376	1.42	44,565,343	26,729,908	3,119,803	19,374,800	310,382	2,764,144	1,163,996
26 年度 件数	3,308,180	1.66	89,272	1,744,006	200,061	1,200,830	3,741	84,192	70,270
27 費用額	101,927,144	3.98	45,935,458	27,897,090	3,237,878	20,591,223	298,860	2,778,062	1,188,573
27 年度 件数	3,382,270	2.24	90,276	1,772,588	212,486	1,231,236	3,924	85,334	71,760
28 費用額	102,408,574	0.47	46,926,391	27,917,996	3,391,044	19,884,400	365,306	2,758,015	1,165,422
28 年度 件数	3,469,796	2.59	91,849	1,807,667	223,382	1,269,872	4,776	86,902	72,214

(注)「療養費等」には、鍼灸・マッサージ・柔道整復術を含む

(出典：山梨県後期高齢者医療広域連合「後期高齢者医療制度の概要」)

【山梨県の後期高齢者の医療費の診療種別内訳】



【山梨県の後期高齢者の一人当たり医療費の状況】

(単位:円、%)

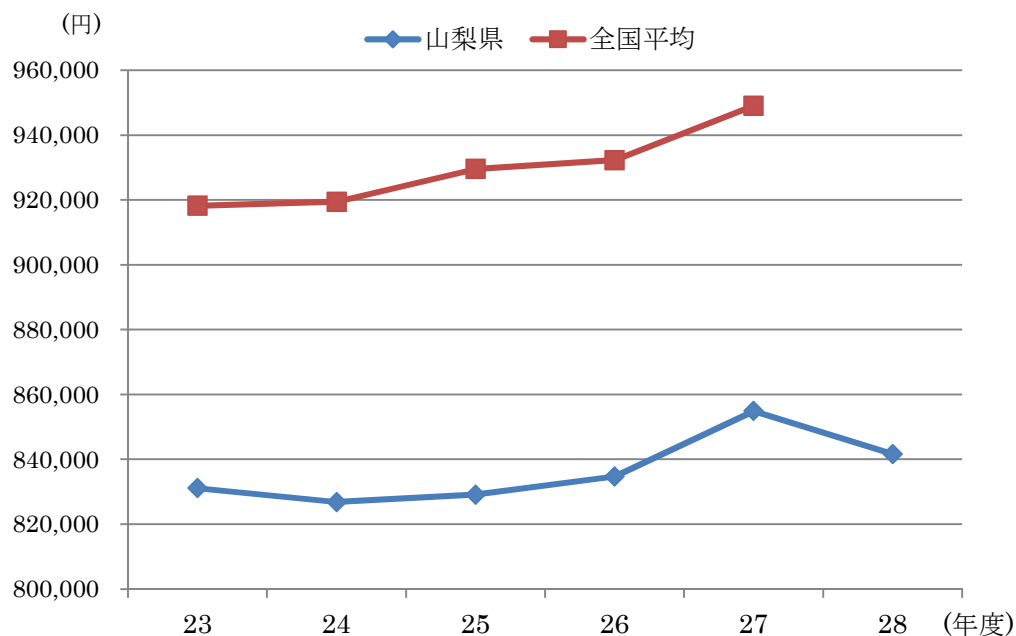
年 度	医療費	前年比	入 院	入院外	歯 科	調 剤	訪問看護	入院時食事 生活療養費	療養費等	全国平均
23年度	831,159	2.41	385,412	229,510	24,196	154,052	2,080	25,329	10,580	918,206
3割	785,341	3.15	341,962	233,949	30,488	148,872	1,447	18,185	10,438	
1割	833,655	2.35	387,868	229,259	23,841	154,252	2,115	25,733	10,587	
24年度	826,822	▲ 0.52	381,916	228,655	25,082	154,380	2,318	24,090	10,381	919,452
3割	758,891	▲ 3.37	315,361	235,200	30,168	150,341	1,465	16,482	9,874	
1割	830,538	▲ 0.37	385,556	228,297	24,804	154,601	2,365	24,506	10,409	
25年度	829,120	0.28	376,370	227,247	25,814	163,407	2,419	23,596	10,267	929,573
3割	783,574	3.25	327,457	237,207	31,333	159,627	1,716	16,731	9,503	
1割	831,576	0.12	379,007	226,710	25,517	163,611	2,457	23,966	10,308	
26年度	834,739	0.68	379,486	227,613	26,566	164,982	2,643	23,537	9,912	932,290
3割	765,173	▲ 2.35	312,296	231,152	31,265	161,903	2,965	15,653	9,938	
1割	838,453	0.83	383,073	227,424	26,315	165,146	2,626	23,958	9,910	
27年度	854,936	2.42	385,293	233,993	27,158	172,713	2,507	23,302	9,970	949,070
3割	772,442	0.95	308,091	236,865	31,439	168,189	2,413	14,627	10,818	
1割	859,268	2.48	388,366	233,802	26,932	172,948	2,511	24,788	9,921	
28年度	841,656	▲ 1.55	385,670	229,447	27,870	163,422	3,002	22,667	9,578	—
3割	767,972	▲ 0.58	316,335	231,719	32,731	160,011	2,851	15,476	8,849	
1割	845,659	▲ 1.58	389,436	229,324	27,606	163,608	3,011	23,058	9,617	

(注) 一人当たり医療費 = 医療費〔総額もしくは各内訳の合計〕 ÷ 年度平均被保険者数

(出典：山梨県後期高齢者医療広域連合「後期高齢者医療制度の概要」)

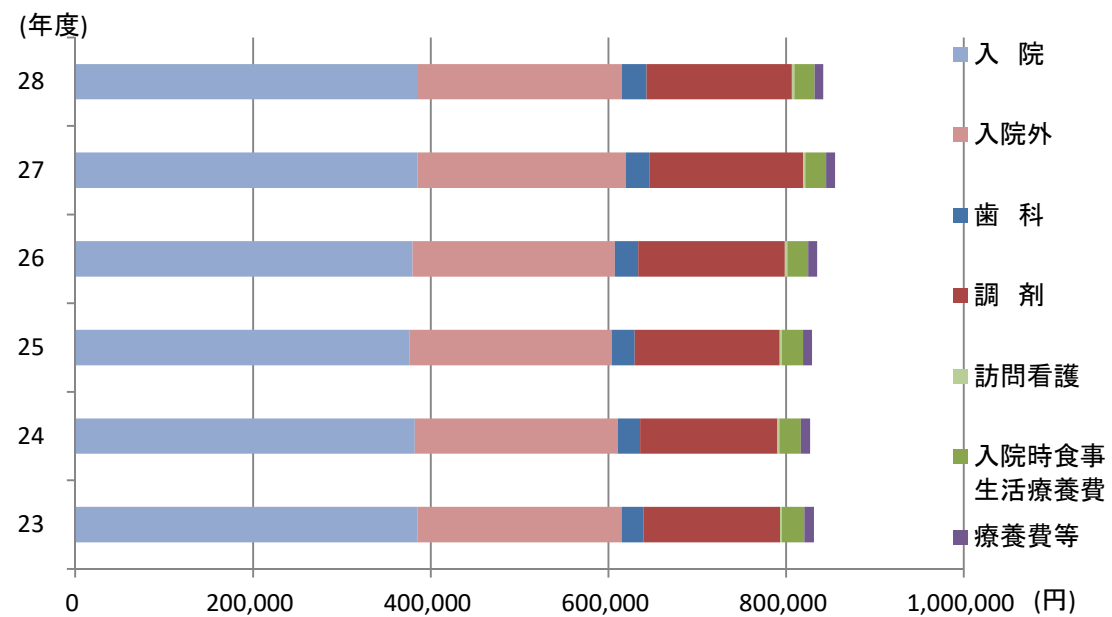
(出典：全国平均については、厚生労働省保険局「後期高齢者医療事業年報」)

【山梨県の後期高齢者の一人当たり医療費の推移】



※平成 28 年度の全国平均は平成 29 年 2 月現在、発表されていません

【山梨県の後期高齢者の一人当たり医療費の診療種別内訳】



【山梨県の後期高齢者の市町村別医療費の状況】

(単位：千円)

市町村	平成23年度 医療費	平成24年度 医療費	平成25年度 医療費	平成26年度 医療費	平成27年度 医療費	平成28年度 医療費
甲府市	23,476,842	23,838,489	24,414,662	24,769,039	25,687,604	25,721,928
富士吉田市	4,967,819	5,082,829	5,116,397	5,143,230	5,466,813	5,516,397
都留市	3,154,665	3,171,013	3,132,376	3,091,612	3,141,656	3,192,437
山梨市	5,136,007	5,204,488	5,114,148	5,253,075	5,259,824	5,182,194
大月市	3,872,592	3,873,854	3,657,237	3,781,373	4,015,534	3,993,785
韮崎市	3,125,181	3,031,812	3,205,571	3,189,420	3,291,820	3,341,134
南アルプス市	6,516,135	6,485,425	6,634,186	6,672,740	6,954,990	7,119,441
北杜市	6,201,833	6,071,746	6,160,425	6,347,283	6,621,192	6,500,644
甲斐市	5,135,031	5,366,159	5,678,321	5,831,201	6,150,126	6,364,190
笛吹市	7,976,727	8,101,297	8,258,444	8,339,069	8,662,331	8,589,082
上野原市	2,701,982	2,641,977	2,698,200	2,719,108	3,056,130	3,134,218
甲州市	4,616,782	4,616,269	4,776,055	4,733,245	4,673,086	4,739,060
中央市	2,291,524	2,295,180	2,358,202	2,394,364	2,600,084	2,628,984
市川三郷町	2,508,984	2,553,478	2,540,607	2,467,771	2,634,014	2,905,447
早川町	343,313	350,489	357,811	326,978	368,159	358,962
身延町	2,916,454	2,983,544	2,930,102	2,964,395	3,167,248	3,074,425
南部町	1,572,047	1,610,755	1,487,116	1,468,712	1,424,314	1,434,630
富士川町	2,059,051	2,084,548	2,079,247	2,153,807	2,178,683	2,049,269
昭和町	1,079,747	1,104,839	1,184,452	1,241,514	1,371,762	1,500,656
道志村	267,964	230,063	234,856	226,132	237,744	221,407
西桂町	415,785	423,681	473,243	493,837	457,985	507,445
忍野村	577,992	630,068	618,629	675,285	698,232	621,794
山中湖村	567,933	583,403	544,078	555,917	573,282	580,464
鳴沢村	262,969	269,854	264,435	301,443	292,219	289,983
富士河口湖町	2,266,502	2,288,252	2,464,353	2,579,874	2,672,349	2,583,532
小菅村	143,431	118,196	150,730	175,755	142,384	133,885
丹波山村	142,134	163,802	124,949	132,197	127,579	123,181
広域連合	94,297,426	95,175,510	96,658,832	98,028,376	101,927,144	102,408,574

(出典：山梨県後期高齢者医療広域連合「後期高齢者医療制度の概要」)

【山梨県の後期高齢者の市町村別一人当たり医療費の状況】

(単位：円)

市町村	平成23年度 一人当たり医療費	平成24年度 一人当たり医療費	平成25年度 一人当たり医療費	平成26年度 一人当たり医療費	平成27年度 一人当たり医療費	平成28年度 一人当たり医療費
甲府市	900,635	895,073	902,242	909,757	926,147	909,384
富士吉田市	813,197	811,954	797,443	788,597	816,796	799,478
都留市	750,932	749,117	732,548	720,320	727,067	729,200
山梨市	889,814	895,011	873,169	901,661	896,510	869,205
大月市	822,905	817,786	765,753	792,242	835,699	822,275
韮崎市	824,586	784,225	811,742	801,362	821,312	831,129
南アルプス市	799,624	786,303	797,666	796,175	814,306	811,702
北杜市	762,083	742,177	746,990	763,353	788,425	760,398
甲斐市	834,015	841,091	857,364	850,525	857,997	842,158
笛吹市	892,451	892,508	899,515	901,618	918,009	888,679
上野原市	718,230	694,709	697,570	694,181	763,079	763,513
甲州市	812,242	810,583	840,411	832,292	821,425	826,484
中央市	817,234	798,601	804,298	810,824	864,677	845,606
市川三郷町	772,233	786,411	781,245	761,658	806,990	863,432
早川町	817,411	861,152	899,023	825,702	958,747	962,367
身延町	794,458	819,655	819,838	844,798	909,345	897,119
南部町	810,752	831,572	774,137	784,568	771,986	778,842
富士川町	744,146	751,459	752,805	776,987	780,051	731,882
昭和町	815,519	794,277	816,863	824,379	887,298	929,198
道志村	829,609	710,070	727,107	729,457	754,743	705,116
西桂町	742,473	759,284	843,570	896,256	823,712	871,898
忍野村	834,044	889,927	843,969	907,641	934,715	822,479
山中湖村	888,784	882,607	814,487	805,677	805,170	796,247
鳴沢村	703,127	700,920	676,305	733,438	719,751	697,076
富士河口湖町	810,623	800,088	834,243	848,922	866,801	819,907
小菅村	699,664	579,392	742,515	853,180	684,538	643,676
丹波山村	651,989	772,651	597,842	623,572	622,337	597,966
広域連合	831,159	826,822	829,120	834,739	854,936	841,656

(注) 一人当たり医療費 = 医療費 ÷ 年度平均被保険者数

(出典：山梨県後期高齢者医療広域連合「後期高齢者医療制度の概要」)

6 前期計画に係る考察

(1) 後期高齢者健康診査事業

①成果指標

項目		指標	現状値	目標値
後期高齢者 健康診査事業	健康診査	後期高齢者健康診査受診率	16.72%	増加
	歯科健康診査	歯科健康診査受診率 歯科健康診査実施市町村数	0.37% 5市町村	増加

②評価

平成 28 年度の受診率が健康診査で 18.60%、歯科健康診査で 1.75%、また歯科健診実施市町村数は 9 市町村となり目標値は達成しました。

(2) 健康増進事業

①成果指標

項目	指標	現状値	目標値
健康増進事業	健康増進事業実施市町村数	10市町村	増加

②評価

平成 28 年度の健康増進事業実施市町村数は、10 市町村で目標値の達成には至りませんでした。

(3) 重複・頻回受診者等訪問指導

①成果指標

項目	指標	現状値	目標値
重複・頻回受診者等訪問指導	重複・頻回受診者等訪問指導実施市町村数	12市町村	増加

②評価

平成 28 年度の重複・頻回受診者等訪問指導実施市町村数は 12 市町村で目標値の達成には至りませんでした。

(4) 糖尿病性腎症患者の重症化予防事業

① 成果指標

事業内容が固まり次第、目標値を設定します。

項目	指標	現状値	目標値
糖尿病性腎症患者の重症化予防事業	糖尿病性腎症予防事業実施市町村数	—	—

②評価

事業実施はありません。平成 30 年度に事業実施予定です。

(5) 保健事業研究会

①成果指標

項目	指標	H26	目標値
保健事業研究会	保健事業研究会の開催	0	開催

②評価

平成 29 年 10 月 4 日に後期高齢者医療保健事業説明会（保健事業研究会）を開催しました。構成 27 市町村のうち、22 市町村 36 名の出席をいただき、高齢者の特性を踏まえた保健事業及び糖尿病性腎症重症化予防について、協議を行いました。

第3章 後期高齢者医療情報の分析

1 山梨県の後期高齢者疾病分析

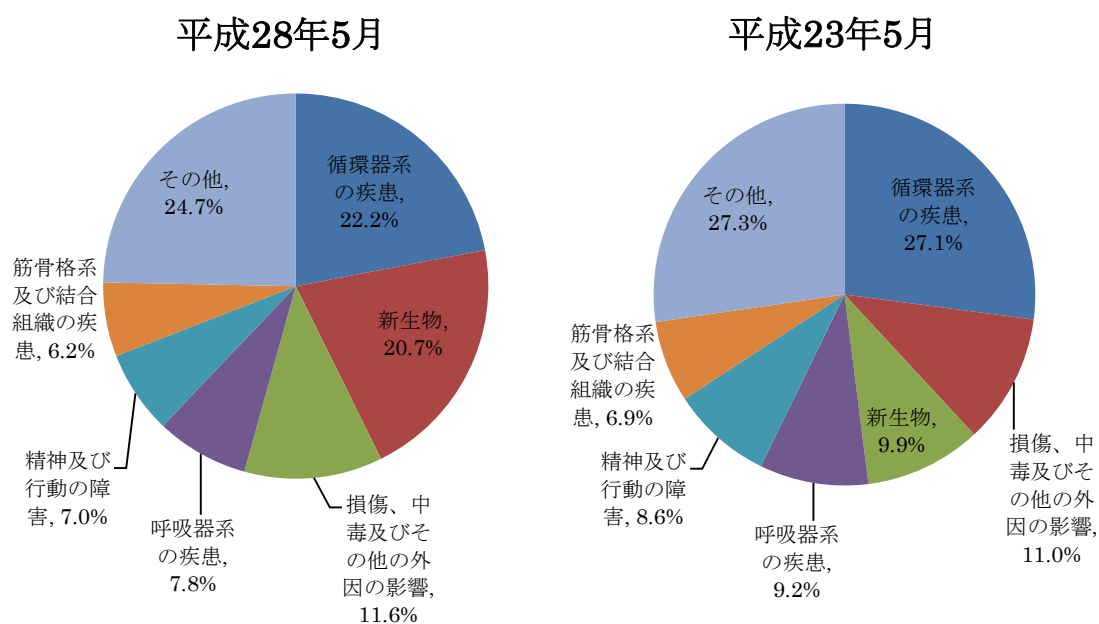
平成28年5月診療分の診療報酬明細書の集計結果を疾病分類別(大分類別)にみると、循環器系の疾患の占める割合がもっとも高くなっています。

【山梨県の入院総件数に対する百分率の高いもの（5年前との比較）】

(単位：%)

順位	平成28年5月（山梨）		平成23年5月（山梨）	
	疾病大分類別	%	疾病大分類別	%
1	循環器系の疾患	22.0	循環器系の疾患	27.1
2	新生物	20.7	損傷、中毒及びその他の外因の影響	11.0
3	損傷、中毒及びその他の外因の影響	11.6	新生物	9.9
4	呼吸器系の疾患	7.8	呼吸器系の疾患	9.2
5	精神及び行動の障害	7.0	精神及び行動の障害	8.6
6	筋骨格系及び結合組織の疾患	6.2	筋骨格系及び結合組織の疾患	6.9
7	その他	24.7	その他	27.3
計		100.0		100.0

(注) 歯科（消化器系の疾患）を除く。(出典：山梨県「後期高齢者医療疾病分類統計表」)



○5年前と比較すると「循環器系の疾患」の割合が、27.1%から22.2%となり、4.9%減少、「新生物」の占める割合が9.9%から20.7%へ10.8%増加しています。また、「呼吸器系の疾患」については、9.2%から7.8%と1.4%減少しています。

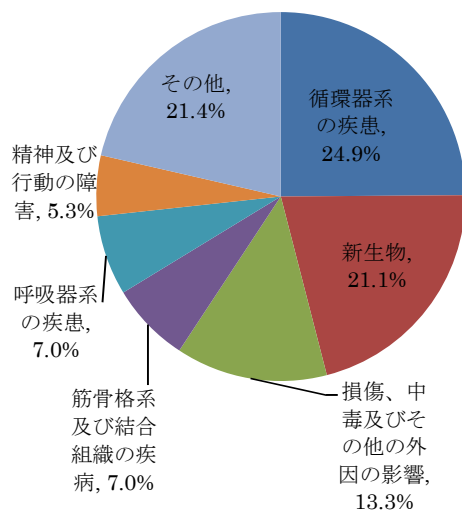
山梨県の後期高齢者の入院総点数に対する百分率の高いもの（5年前との比較）】

（単位：％）

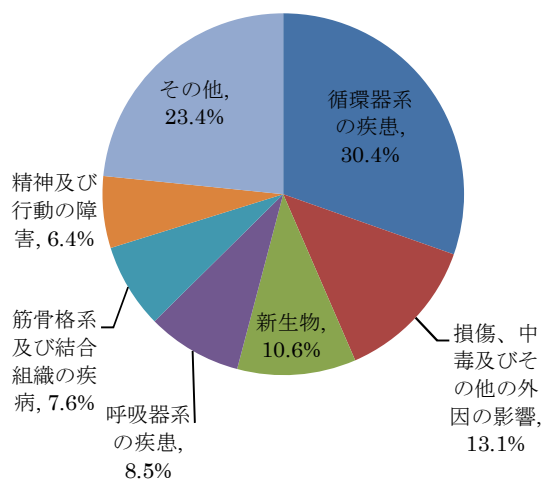
順位	平成28年5月		平成23年5月	
	疾病大分類別		疾病大分類別	
1	循環器系の疾患	24.9	循環器系の疾患	30.4
2	新生物	21.1	損傷、中毒及びその他の外因の影響	13.1
3	損傷、中毒及びその他の外因の影響	13.3	新生物	10.6
4	筋骨格系及び結合組織の疾患	7.0	呼吸器系の疾患	8.5
5	呼吸器系の疾患	7.0	筋骨格系及び結合組織の疾患	7.6
6	精神及び行動の障害	5.3	精神及び行動の障害	6.4
7	その他	21.4	その他	23.4
計		100.0		100.0

（注）歯科（消化器系の疾患）を除く。（出典：山梨県「後期高齢者医療疾病分類統計表」）

平成28年5月



平成23年5月



○入院総点数についても、「循環器系の疾患」の割合が30.4%から24.9%と5.5%減少し、「新生物」の割合が10.6%から21.1%となり10.5%増加しています。また、「呼吸器系の疾患」が8.5%から7.0%と1.5%減少しています。

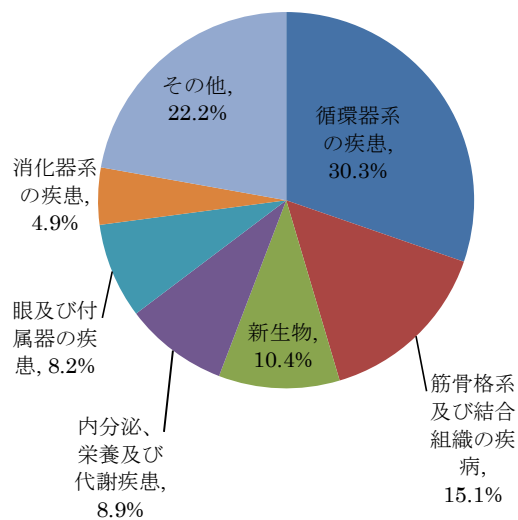
【山梨県の後期高齢者の入院外総件数に対する百分率の高いもの（５年前との比較）】

（単位：％）

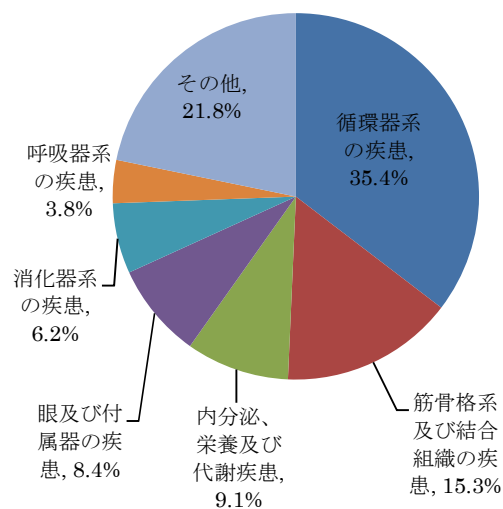
順位	平成28年5月		平成23年5月	
	疾病大分類別		疾病大分類別	
1	循環器系の疾患	30.3	循環器系の疾患	35.4
2	筋骨格系及び結合組織の疾患	15.1	筋骨格系及び結合組織の疾患	15.3
3	新生物	10.4	内分泌、栄養及び代謝疾患	9.1
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	8.9	眼及び付属器の疾患	8.4
5	眼及び付属器の疾患	8.2	消化器系の疾患	6.2
6	消化器系の疾患	4.9	呼吸器系の疾患	3.8
7	その他	22.2	その他	21.8
計		100.0		100.0

（注）歯科（消化器系の疾患）を除く。（出典：山梨県「後期高齢者医療疾病分類統計表」）

平成28年5月



平成23年5月



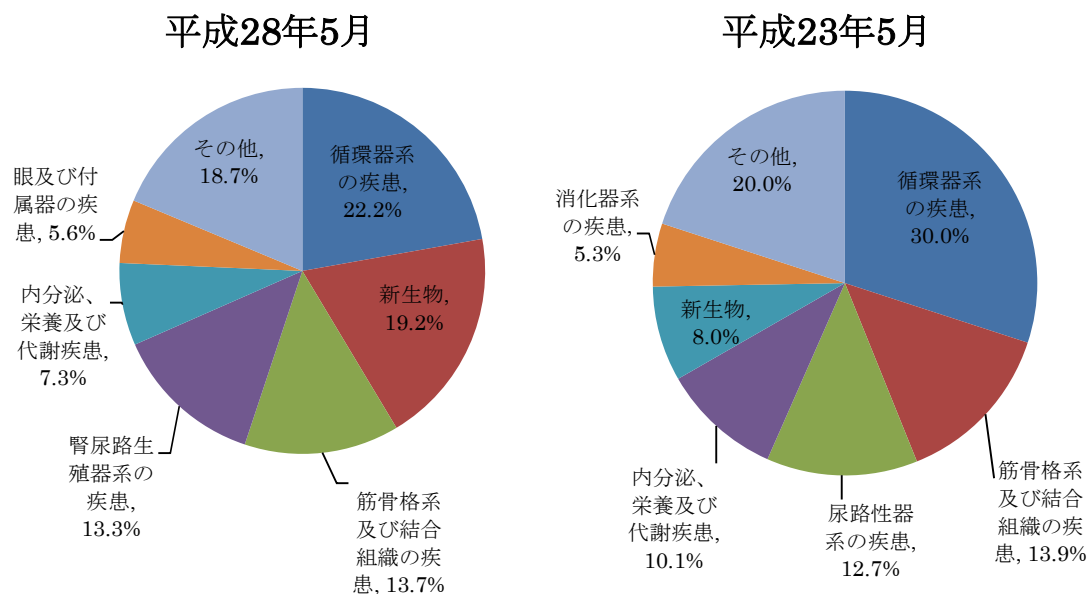
○「循環器系の疾患」の割合が35.4%から30.3%へと5.1%減少した一方で、「新生物」の割合が10.4%と増加しています。また、「消化器系の疾患」の割合が6.2%から4.9%へと1.3%減少しています。

【山梨県の入院外総点数に対する百分率の高いもの（5年前との比較）】

（単位：％）

順位	平成28年5月		平成23年5月	
	疾病大分類別		疾病大分類別	
1	循環器系の疾患	22.2	循環器系の疾患	30.0
2	新生物	19.2	筋骨格系及び結合組織の疾患	13.9
3	筋骨格系及び結合組織の疾患	13.7	尿路生殖器系の疾患	12.7
4	腎尿路生殖器系の疾患	13.3	内分泌、栄養及び代謝疾患	10.1
5	内分泌、栄養及び代謝疾患	7.3	新生物	8.0
6	眼及び付属器の疾患	5.6	消化器系の疾患	5.3
7	その他	18.7	その他	20.0
計		100.0		100.0

（注）歯科（消化器系の疾患）を除く。（出典：山梨県「後期高齢者医療疾病分類統計表」）



○入院外総点数についても、「循環器系の疾患」の割合が 30.0%から 7.8%減少し、22.2%、「新生物」の割合が 8.0%から 11.2%増加して 19.2%となっています。

疾病分類別（中分類別）の受診状況をみると、入院の受診件数は、「骨折（損傷及びその他の外因の影響）」が最も多く、続いて、「脳梗塞（循環器系の疾患）」、「その他の悪性新生物（癌等）」の順となっています。

入院外の受診件数は、「高血圧性疾患（循環器系の疾患）」が最も多く、続いて、「歯肉炎及び歯周疾患（消化器系の疾患）」、「脊髄障害（筋骨格系の疾患）」の順となっています。

入院の受診点数は、「骨折（損傷及びその他の外因の影響）」が最も多く、続いて、「脳梗塞（循環器系の疾患）」「その他の心疾患」の順となっています。

入院外の受診点数は、「高血圧性疾患（循環器系の疾患）」が最も多く、続いて、「腎不全（腎尿路生殖器系の疾患）」、「その他の悪性新生物（癌等）」の順となっています。

【山梨県の後期高齢者の疾病別受診状況（中分類別）】（平成 28 年 5 月診療分）

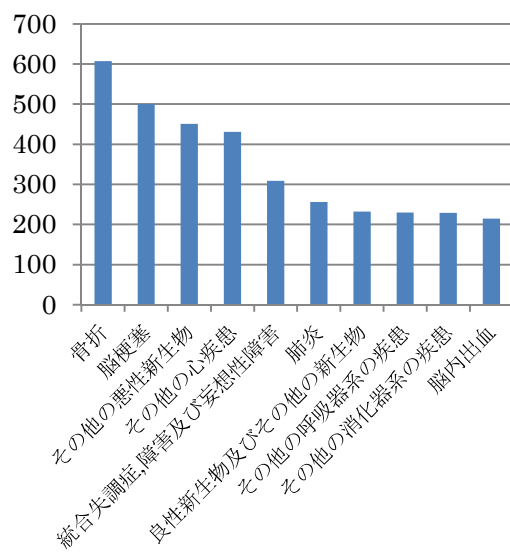
入院 【 件 数 】

順位	傷病名	件数
1	骨折	607
2	脳梗塞	500
3	その他の悪性新生物	451
4	その他の心疾患	431
5	統合失調症, 障害及び妄想性障害	309
6	肺炎	256
7	良性新生物及びその他の新生物	232
8	その他の呼吸器系の疾患	230
9	その他の消化器系の疾患	229
10	脳内出血	215

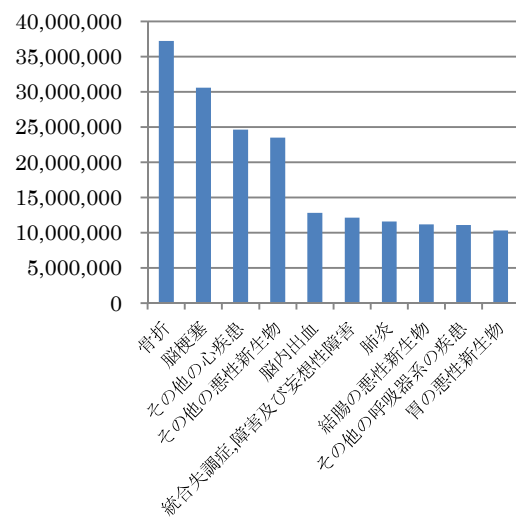
入院 【 点 数 】

順位	傷病名	点数
1	骨折	37, 224, 788
2	脳梗塞	30, 591, 771
3	その他の心疾患	24, 651, 527
4	その他の悪性新生物	23, 496, 195
5	脳内出血	12, 823, 646
6	統合失調症, 障害及び妄想性障害	12, 144, 319
7	肺炎	11, 582, 994
8	結腸の悪性新生物	11, 216, 436
9	その他の呼吸器系の疾患	11, 121, 487
10	胃の悪性新生物	10, 336, 618

入院（件数）



入院（点数）



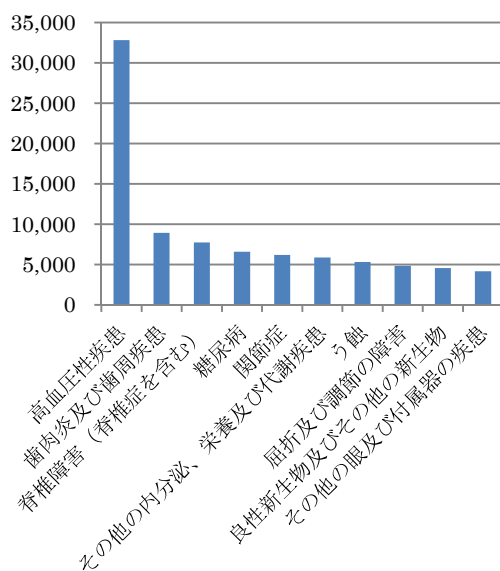
入院外 【 件 数 】

順位	傷病名	件数
1	高血圧性疾患	32,826
2	歯肉炎及び歯周疾患	8,933
3	脊椎障害（脊椎症を含む）	7,732
4	糖尿病	6,587
5	関節症	6,208
6	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	5,880
7	う蝕	5,305
8	屈折及び調節の障害	4,821
9	良性新生物及びその他の新生物	4,577
10	その他の眼及び付属器の疾患	4,163

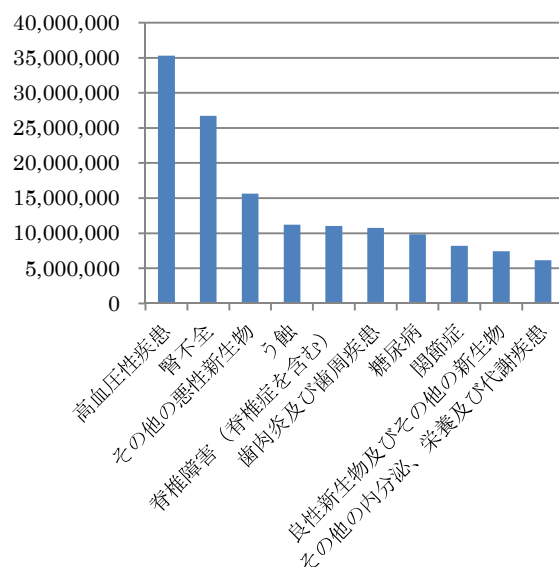
入院外 【 点 数 】

順位	傷病名	点数
1	高血圧性疾患	35,284,486
2	腎不全	26,739,220
3	その他の悪性新生物	15,651,567
4	う蝕	11,202,160
5	脊椎障害（脊椎症を含む）	11,018,363
6	歯肉炎及び歯周疾患	10,777,887
7	糖尿病	9,878,234
8	関節症	8,208,916
9	良性新生物及びその他の新生物	7,451,655
10	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	6,172,619

入院外（件数）



入院外（点数）



（出典：山梨県「後期高齢者医療疾病分類統計表」）

受診率の内外歯科合計を75歳以上でみると、80～84歳が149.0%と最も高く、続いて75～79歳が143.3%となっており、全体の合計では、141.3%となっています。

また、歯科の受診率では、75～79歳が16.9%と最も高く、次いで80～84歳の14.6%となっています。

【年代別受診率】（平成28年5月診療分）

（単位：人、件、%）

入院入院外合計				入院		入院外		歯科	
区分	被保険者数	件数	受診率	件数	受診率	件数	受診率	件数	受診率
65～69歳	414	620	149.8	71	17.1	482	116.4	67	16.2
70～74歳	802	1,251	156.0	142	17.7	969	120.8	140	17.5
75～79歳	42,557	60,968	143.3	1,710	4.0	52,074	122.4	7,184	16.9
80～84歳	35,200	52,433	149.0	2,017	5.7	45,292	128.7	5,124	14.6
85～89歳	25,328	35,756	141.2	1,885	7.4	31,023	122.5	2,848	11.2
90～94歳	12,377	15,217	122.9	1,113	9.0	13,212	106.7	892	7.2
95～99歳	3,576	3,968	111.0	380	10.6	3,394	94.9	194	5.4
100歳～	627	630	100.5	63	10.0	538	85.8	29	4.6
計	120,881	170,843	141.3	7,381	6.1	146,984	121.6	16,478	13.6

（出典：山梨県「後期高齢者医療疾病分類統計表」）

2 健康課題の抽出

後期高齢者は、前期高齢者と比べ、加齢に伴う虚弱な状態であるフレイルが顕著に進行しています。複数の慢性疾患を保有し、フレイルなどを要因とする老年症候群の症状が混在するため、包括的な疾病管理がより重要になります。

また、医療のかかり方として、多医療機関受診、多剤処方、残薬が生じやすいという課題があります。

健康状態や生活機能、生活背景等の個人差が拡大し、自立度の高い後期高齢者がいる一方で、多病を抱え高額な医療費を要する後期高齢者が一定の割合存在します。

後期高齢者については、生活習慣病の重症化の予防とともに、運動機能や認知機能の低下防止等に向けた生活習慣の見直しにも重点を置いた保健事業が重要となります。

こうした保健事業を効果的かつ効率的に実施するため、「山梨県の後期高齢者疾病分析」のデータなどから山梨県における後期高齢者の健康課題を抽出し、国保データベースシステム等を活用しながら、保健事業の取り組みを進めていきます。

3 今後の取り組み

後期高齢者が「できるだけ長く自立した日常生活を送る」ためには、健康保持増進活動により「入院する人が減る」、「在宅で過ごせる人が増える」、「元気な高齢者が地域に増える」ことが重要です。さらに、長期的な成果として後期高齢者の医療費適正化につながるものと考えられます。短期的には「運動ができるようになる」、「食べられるようになる」など、日常生活の維持につながる取組みが、健康状態や心身機能の低下を防ぎ、「自立した日常生活」の維持につながる可能性があることから、段階的な成果指標を設定します。

また、健康診査事業を効果的に実施するとともに、歯科健康診査の未実施市町村に対しては、高齢者の特性を踏まえた検査の実施について積極的に取り組むように働きかけていきます。

医療費適正化事業については、新規事業として糖尿病性腎症重症化予防事業を平成30年度から、訪問歯科健康診査事業を平成31年度から実施できるように取り組んでいきます。

第4章 保健事業の内容及び成果指標

1 保健事業の内容

項 目	目 的	内 容
(1) 山梨県後期高齢者健康診査事業		
健康診査	高齢者の生活習慣病の早期発見及び重症化の予防を図る	集団及び個別での健康診査の実施
歯科健康診査	高齢者の口腔機能低下の予防を図り、肺炎等の疾病予防につなげる	集団及び個別での歯科健康診査の実施
(2) 山梨県後期高齢者医療費適正化事業		
重複・頻回受診者等訪問指導	後期高齢者の医療費の適正化を図る	保健師等による訪問指導及び相談の実施
糖尿病性腎症重症化予防	糖尿病性腎症の重症化予防	受診勧奨
訪問歯科健康診査	要介護者等の口腔機能低下の予防を図り、肺炎等の疾病予防につなげる	歯科医師が要介護者等を訪問し、歯科健康診査を実施
(3) 山梨県後期高齢者健康増進事業		
認知症予防教室（モデル事業）	高齢者の疾病を予防し、健康を維持するために、市町村の実情に応じた健康増進事業を実施する	認知症予防のための教室等の実施
健康づくり教室（モデル事業）		健康づくり事業の実施
健康相談		保健師・看護師・管理栄養士等による健康相談の実施
健康教育		健康維持・増進に必要な情報を提供するための講座・教室等の開催
保養施設等の利用助成		健康維持・増進を目的に保養施設等を利用する場合の利用料助成
スポーツ大会等の開催		健康維持・増進を目的とするスポーツ大会やイベントの実施
人間ドック等健診事業		疾病の早期発見を目的に行う人間ドック等の助成
高齢者生きがいきづくり交流事業		生きがいきづくりや自主的活動を促す事業の実施
健康診査事業		健康診査の追加項目への助成
その他		山梨県後期高齢者医療広域連合長が認めた事業の実施

1-1 後期高齢者健康診査事業

(1) 目的

後期高齢者健康診査は、被保険者の生活習慣病を早期に発見し、重症化の予防を図ることを目的とし、市町村が実施主体となり事業を実施します。

(2) 事業内容と実施方法

- ① 後期高齢者健康診査の種目は、健康診査と歯科健康診査です。
- ② 実施回数は、同一人に対して、同一年度において1回以内とします。
- ③ 実施方法は、集団及び個別の方法によります。
- ④ 健康診査項目は、特定健康診査の健診項目（腹囲を除く。）とします。
 - ・ 既往歴の調査（服薬歴及び喫煙習慣の状況に係る調査を含む）
 - ・ 自覚症状及び他覚症状の有無の検査
 - ・ 身長、体重の検査
 - ・ BMIの測定
 - ・ 血圧の測定
 - ・ GOT、GTP及びγ-GTPの検査
 - ・ 中性脂肪、HDLコレステロール及びLDLコレステロールの量の検査
 - ・ 血糖検査
 - ・ 尿中の糖及び蛋白の有無の検査
- ⑤ 歯科健康診査の内容及び実施方法については、「高齢者歯科口腔健診実施マニュアル」に準じて、地域の実情や高齢者の特性を踏まえ市町村ごとに定めることとします。
- ⑥ 個人負担金は、実施主体となる市町村ごとに定めることとします。

(3) 対象者

山梨県後期高齢者医療被保険者

ただし、実施主体が後期高齢者健康診査除外者と判断した者は、対象者とはなりません。

(4) 事業の実施体制

市町村が実施主体となり健康診査及び歯科健康診査を実施し、広域連合は補助金を交付します。

(5) 実施期間

年度ごとに実施します。(平成20年度から事業を実施しています。)

(6) 事業実績

健康診査の受診率は、平成23年度から徐々に増加しており、平成28年度の受診率は18.60%となっています。

受診率5%未満の市町村数は年々減少し、受診率が向上する市町村も増加していますが、全国平均の28.0%(平成28年度)と比べると、依然低い水準で推移しています。

また、高齢者の口腔機能低下の予防を図り、肺炎等の疾病予防につなげることを目的とした歯科健康診査事業は、平成28年度は9市町村で事業を実施しています。

【健康診査の受診状況】

(単位:人、%)

年度	被保険者数	健診 対象外者数	健診 対象者数	健診 受診者数	受診率	全国平均 受診率
23年度	112,977	4,017	108,960	15,319	14.06	23.7
24年度	114,474	7,704	106,770	16,496	15.45	24.5
25年度	116,325	8,478	107,847	17,056	15.81	25.1
26年度	117,159	8,557	108,602	18,161	16.72	26.0
27年度	118,473	9,815	108,658	19,379	17.83	27.6
28年度	120,638	10,382	110,256	20,504	18.60	28.0

【歯科健康診査の受診状況】

(単位:人、%)

年度	被保険者数	健診 対象外者数	健診 対象者数	健診 受診者数	受診率	全国平均 受診率
23年度	112,977	—	—	—	—	—
24年度	114,474	—	—	—	—	—
25年度	116,325	—	—	—	—	—
26年度	117,159	8,557	108,602	399	0.37	—
27年度	118,473	9,815	108,658	1,888	1.74	—
28年度	120,638	10,382	110,256	1,932	1.75	—

【市町村別後期高齢者健康診査の受診状況（平成 28 年度）】

（単位：人、％、円）

市町村	対象者数	健康診査 受診者数	健康診査 受診率	(参考) 人間ドック 受診者数	歯科健診 対象者数	歯科健診 受診者数	歯科健診 受診率
甲府市	24,398	1,797	7.37	1,688	24,398	590	2.42
富士吉田市	6,326	625	9.88	—			
都留市	4,101	789	19.24	—			
山梨市	5,521	267	4.84	207			
大月市	4,296	549	12.78	—	4,296	52	1.21
韮崎市	3,952	1,090	27.58	—			
南アルプス市	8,259	2,645	32.03	—	8,259	206	2.49
北杜市	7,884	2,018	25.60	—			
甲斐市	6,402	1,649	25.76	741	6,402	117	1.83
笛吹市	8,810	1,871	21.24	—	8,810	608	6.90
上野原市	3,582	433	12.09	127			
甲州市	5,546	952	17.17	—	5,546	23	0.41
中央市	2,668	515	19.30	—			
市川三郷町	3,181	1,059	33.29	—			
早川町	318	135	42.45	3			
身延町	3,245	985	30.35	—			
南部町	1,848	718	38.85	—			
富士川町	2,676	929	34.72	—	2,676	133	4.97
昭和町	1,483	571	38.50	—			
道志村	302	107	35.43	3			
西桂町	539	67	12.43	—			
忍野村	649	159	24.50	36	649	3	0.46
山中湖村	687	217	31.59	—			
鳴沢村	307	20	6.51	32			
富士河口湖町	2,908	234	8.05	—	2,908	200	6.88
小菅村	176	54	30.68	—			
丹波山村	192	49	25.52	7			
広域連合	110,256	20,504	18.60	2,844	—	—	—

※歯科健診については、実施市町村の数値のみ掲載

(7) 目標

項目		指標	平成28年度 実績	平成35年度 目標
後期高齢者 健康診査事業	健康診査	後期高齢者健康診査受診率	18.60%	25.60%
	歯科健康診査	歯科健康診査受診率	1.75%	3.15%

市町村を実施主体として後期高齢者健康診査事業を実施し、受診率向上のため、市町村広報誌など、各種広報媒体の活用を図り、後期高齢者健康診査対象者への効果的な周知に取り組みます。

また、県平均受診率を大幅に下回る市町村への指導を行い、今後も市町村と連携を図りながら、後期高齢者健康診査事業の円滑な推進と受診率の向上に努めます。

○健康診査の受診率については、年1%の向上を目標とし、平成35年度の目標値は、25.60%とします。

○歯科健康診査については、年0.2%の向上を目標とし、平成35年度の目標値は、3.15%とします。

1－2 健康増進事業

(1) 目的

後期高齢者の疾病を予防し、健康を維持することを目的とし、市町村と連携して事業を実施します。

(2) 事業内容と実施方法

事業内容については、23ページに掲載のとおりです。事業の実施方法については、事業内容により、広域連合または市町村が実施主体となり事業を実施します。

(3) 対象者

山梨県後期高齢者医療被保険者

(4) 事業の実施体制

市町村が事業を実施した場合は、山梨県後期高齢者医療広域連合後期高齢者健康増進事業費補助金交付要綱に基づき、補助金を交付します。

(5) 実施期間

年度ごとに実施します。(平成21年度から事業を実施しています。)

(6) 事業実績

平成28年度では10市町村に総額56,887千円の補助を行っています。

年度	実 施 市町村数	実 施 事業数	事業の内容
23年度	8市町村	8事業	人間ドック等健診事業
24年度	9市町村	9事業	健康づくり教室、人間ドック等健診事業
25年度	9市町村	9事業	健康づくり教室、人間ドック等健診事業
26年度	9市町村	10事業	健康づくり教室、認知症予防教室 人間ドック等健診事業
27年度	9市町村	9事業	健康づくり教室、人間ドック等健診事業
28年度	10市町村	10事業	健康づくり教室、人間ドック等健診事業

平成 28 年度実施市町村

- ・健康づくり教室 小菅村
- ・人間ドック等健診事業 甲府市 山梨市 甲斐市 上野原市 早川町 道志村
（ 9 市町村） 忍野村 鳴沢村 丹波山村

(7) 目標

項目	指標	平成28年度 実 績	平成35年度 目 標
健康増進事業	健康増進事業実施市町村数	10市町村	12市町村

1－3 重複・頻回受診者等訪問指導事業

(1) 目的

被保険者に対して、適正な受診、服薬を指導し、医療費適正化を図ることを目的とします。

(2) 事業内容と実施方法

レセプト情報等をもとに重複・頻回受診者を中心に訪問対象者を抽出し、保健師等による訪問指導及び相談を実施します。

(3) 対象者

重複受診者 : 1ヵ月あたりのレセプト枚数が4枚以上（重複受診者のうち、同一診療科3枚以上または、同一傷病が複数枚）で訪問指導を必要と判断した者

頻回受診者 : 1ヵ月あたりの受診回数が15回以上（頻回受診）で訪問指導を必要と判断した者

その他選定者 : 市町村が訪問指導を必要と判断した者

(4) 事業の実施体制

重複・頻回受診者等の訪問指導は、その効果を把握するために継続して実施することが必要であるため、訪問指導を行える市町村と、毎年度委託契約を締結し実施します。

(5) 実施期間

年度ごとに実施します。（平成20年度から事業を実施しています。）

(6) 事業実績

平成28年度は、重複受診者95人、頻回受診者61人に対して保健指導を行いました。

【重複・頻回受診等訪問指導実施状況】

(単位：人)

年度	訪問指導 実施人数	訪問指導実施後の状況		
		重複受診者	頻回受診者	その他選定者
23年度	144	104	35	5
24年度	155	120	32	3
25年度	118	65	53	0
26年度	136	93	42	1
27年度	154	102	52	0
28年度	156	95	61	0

平成 28 年度実施市町村

富士吉田市 韮崎市 北杜市 甲斐市 中央市 早川町 身延町 富士川町
西桂町 忍野村 富士河口湖町

平成 28 年度訪問指導後の効果等の状況 (単位：人、)

訪問指導 実施対象者	訪問指導 実施人数	改善が見られ た人数	1ヵ月当たり の効果額	改善割合
重複受診者	95	69	1,450,969	72.63%
頻回受診者	61	43	813,707	68.85%
その他				
合 計	156	112	2,264,676	71.15%

(7) 目標

項目	指標	現状値	目標値
重複・頻回受診者等訪問指導	重複・頻回受診者等訪問指導 実施後の改善割合	71.15%	73.65%

1-4 糖尿病性腎症重症化予防事業

(1) 目的

- ①糖尿病性腎症の重症化を予防し、患者のQOL低下を防ぐ。
- ②人工透析への移行を防止し、医療費の適正化を図る。

(2) 事業内容と実施方法

広域連合が選定した委託業者が、通知・電話等で受診勧奨を実施する。

(3) 対象者

市町村から健診データ及び受診者の電話番号等の情報提供を受けて、年齢・HbA1c・eGFR等により抽出を行い、その後レセプトデータ（糖尿病の受診歴）と突合を行い、対象者を選定する。

(4) 事業の実施体制

広域連合が実施主体となり、市町村及び医師会等と連携して事業を実施する。
医師会及びかかりつけ医との連携については、市町村に協力をお願いする。

(5) 実施期間

平成30年度から事業実施予定です。

(6) 目標

項目	指標	現状値	目標値
糖尿病性腎症重症化予防事業	糖尿病性腎症重症化予防事業 実施市町村数	—	2市町村

1-5 訪問歯科健康診査事業

(1) 目的

要介護者等の口腔の問題を早期に発見し、その後の治療や口腔ケアによりＱＯＬ（生活の質）の向上と介護者の負担軽減を目的とします。

(2) 事業内容と実施方法

市町村が実施する歯科健康診査を受診できない要介護者等に対し、歯科医師が在宅へ訪問して歯科健康診査を実施します。実施方法については、平成31年度実施に向けて検討を行います。

(3) 対象者

要介護3以上の認定をされている方等

(4) 事業の実施体制

実施体制については、平成31年度実施に向けて検討を行います。

(5) 実施期間

平成31年度から事業実施予定です。

(6) 目標

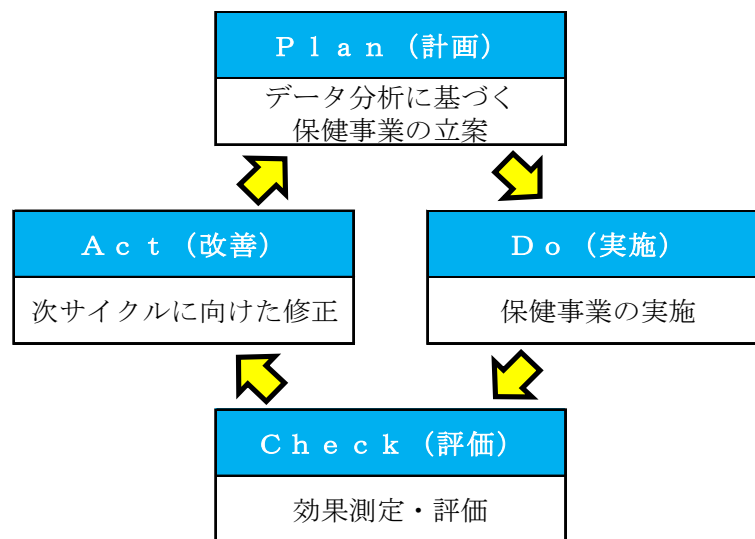
項目	指標	現状値	目標値
訪問歯科健康診査事業	訪問歯科健康診査事業実施市町村数	—	2市町村

第5章 保健事業の評価・見直し

1 計画の評価方法

本計画では、成果指標ごとの達成状況について中間時点で、進捗確認・中間評価を行います。また、計画最終年度には計画期間の総合的な評価を行います。

【図表 5-1 保健事業実施計画の推進】



2 計画内容の見直し

評価については、KDB等を活用し、可能な限り数値を用いて行うことに努め、中間時点での進捗確認・中間評価等を考慮し、必要に応じて計画内容の見直しを行います。

第6章 計画の公表、運用上の留意事項

1 保健事業実施計画の公表

広域連合及び市町村等に保健事業実施計画の冊子を備えるとともに、広域連合ホームページへ掲載するなど、多くの被保険者に対し、効果的に周知するように努めます。

2 個人情報の保護

(1) 基本的な考え方

「個人情報の保護に関する法律」、「山梨県後期高齢者医療広域連合個人情報保護条例」、各市町村の個人情報の保護に関する条例に基づき、保健事業で得られる情報を適正に管理します。

(2) 個人情報の保存方法、保存期間

保健事業実施計画の推進によって保有する個人情報については、紙媒体で保管し、保管の翌年度から5年間を経過した後、破棄します。

また、各種電算システムで個人情報を保有する必要がある場合には、保管の翌年度から5年間を経過した後、データを削除します。

(3) 業務委託する場合の対応

外部委託業者へ健診結果やレセプトデータを渡す場合は、個人データの盗難・紛失等を防ぐための物理的な安全措置等に留意して委託仕様書を作成するなど、個人情報の管理について対策を講じます。

第7章 地域包括ケアに係る取り組み及びその他の留意事項

1 KDBデータ等の活用

KDBデータ等を活用してハイリスク群・予備群のターゲット層を性・年齢階層等に着目して抽出し、市町村の介護担当等へも情報提供を行っていきます。

2 被保険者を支える事業への協力

被保険者が参加する介護予防を目的とした運動指導、健康教室は、フレイル対策でもあることから、市町村と連携しながら必要な情報提供及び協力を行っていきます。



山梨県後期高齢者医療広域連合

〒400-8587 山梨県甲府市蓬沢一丁目 15 番 35 号

山梨県自治会館 2 階

ホームページ <http://www.yamanashi-iryokouiki.jp/>